

学生活動等



「愛知県大学対抗ハッカソン"Hack Aichi"」で最優秀賞

【概要】

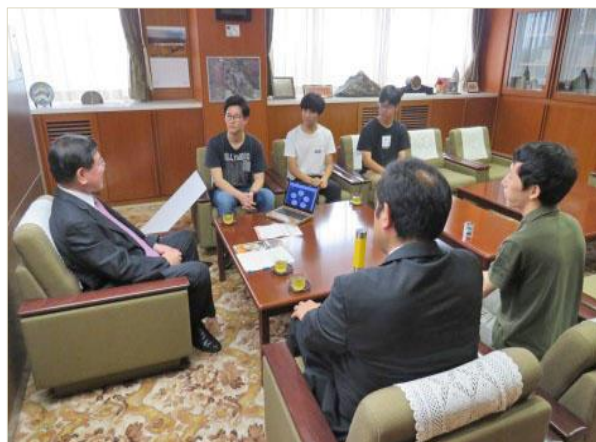
令和元年9月7日（土）、14日（土）、15日（日）にデンソー名古屋オフィスで行われた「愛知県大学対抗ハッカソン"Hack Aichi"（愛知県主催）」に出場した本学学生チームが最優秀賞の愛知県知事賞を受賞しました。

ハッカソンとは、ソフトウェアのエンジニアリングを指す「ハック」と「マラソン」を組み合わせた造語で、ITを活用して新たなサービスや製品等の開発を競い合うイベントです。本イベントは、全国の大学の学生を対象とし、今回が初開催となります。

本学学生チームはハッカソンにおいて、台風などで鉄塔が倒壊する前に鉄塔の劣化を検知する方法について提案し、検知のための機器を実際に作成しました。これは鉄塔だけでなく、他の建造物等にも応用できるものです。

令和元年10月2日（水）には、今回の成果について、学生チーム及び指導教員による森脇学長への報告会が行われました。

グランプリに出場した学生は「普段の研究とは違い、ものづくりだけでなくマーケティングなども考えないといけないことが難しかった。チームとして成し遂げられたことが大きい」と報告し、森脇学長は「今回学んだことやチャレンジすることを後輩たちに教えていってほしい」と称えました。



受賞報告の様子



集合写真

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2019/10/3	岐阜	岐阜大チーム愛知県知事賞 大学対抗ハッカソン IT 関連サービスや製品考案 ～ 工学部機械工学科4年 笹竹佑太さん、北野郁弥さん、津田裕貴さん、前野大輝さん～

本学留学生が講演：警察官が韓国文化学ぶ

【概要】

本学大学院自然科学技術研究科2年の姜昭娟（カン・ソヨン）さん（韓国出身）が、令和元年12月16日（月）に、日本と韓国の食事のマナーの違いやハングル語のルールなどについて、岐阜北署で講演をしました。

この講演は、平成31年4月の改正入管難民法の思考を受け、外国にルーツを持つ人への理解を深めることを目的とし、今後、外国人移住者の増加が見込まれることから、本年度から各国の留学生を招いて開催しています。

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2019/12/17	岐阜	警察官が韓国文化学ぶ 岐阜大留学生招き講座 岐阜北署 ～ 自然科学技術研究科 2年 姜昭娟さん ～
2019/12/17	中日	外国人への対応 文化理解し強化 岐阜北署で留学生講演 ～ 自然科学技術研究科 2年 姜昭娟さん ～

馬術部厩舎火災からの再建

【概要】

令和2年6月23日午前2時25分頃、岐阜県柳戸にある岐阜大学の構内馬術部厩舎（鉄骨2階建て）で火災が発生し、延べ250㎡が全焼し、およそ1時間半後に消火しましたが、この火災で厩舎にいた馬四頭が死亡しました。

厩舎の建て直しには莫大なお金がかかります。数か月間、大学との話し合いをすすめて、多くの皆様からいただいた支援金と火災の保険金を合わせると、大きさや設備が最低限の厩舎は建設できるだろう、というところまでくることができました。

しかし、今ある金額で建設できる厩舎は、馬にとっても、人にとっても使いづらいものになってしまうことが予想されるため、クラウドファンディングなども活用して、馬も人も過ごしやすい新厩舎の建設を進めております。



JAぎふ 助成金目録贈呈式の様子



JAぎふ 助成金目録贈呈式集合写真

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2020/11/17	中日	岐阜大厩舎 全焼から5ヶ月 馬術部 悲劇乗り越えて愛馬への思い胸に「再建」～馬術部主将 3年 岩本華さん～
2021/1/12	岐阜	岐阜大馬術部厩舎全焼から半年 失った愛馬に再建誓う～馬術部主将 3年 岩本華さん～
2021/4/14	岐阜	岐阜大の厩舎再建と野鳥研究 JAぎふ200万円寄付 ～岐阜大馬術部、応用生物科学部野生動物資源学研究室～
2021/4/14	中日	消失厩舎再建へ100万円 JAぎふ 岐阜大馬術部に助成金～馬術部主将 水野智絵さん～
2021/4/18	毎日	大学スポーツ365日：厩舎全焼「相棒」を失った岐阜大馬術部 馬と過ごす「幸せ」知る～馬術部4年 岩本華さん～

「キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」 文部科学大臣賞、審査委員会特別賞を受賞

【概要】

令和3年1月29日（金）にビジネスプランを競い合う「キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」がオンラインで開催され、本学大学院自然科学研究科物質・ものづくり工学専攻1年の長曽我部竣也さんらのグループ（メンバー：工学部化学・生命工学科4年 澤田里奈さん、愛知工業大学大学院 吉川大貴さん）が文部科学大臣賞・テクノロジー大賞を、医学部看護学科3年 野村奈々子さんが審査委員会特別賞を受賞しました。

大会では長曽我部さんは感染症（虫除け）対策に有効な衣類を開発・製品化するビジネスプランを、野村さんは看護学生に向けたキャリア支援プログラムを発表しました。

3月1日（月）には、学長へ成果報告を行いました。長曽我部さんは、「今後は法人化し、開発に関する問題を解決して商品化まで持って行きたい」と、野村さんは、「ネットで検索して辿り着いた人だけに見てもらうのではなく、新たな情報の届け方として、フリーペーパーを作成し、全国の看護学校に配布していきたい。」と今後の目標を述べ、森脇学長は、「モノだけでなく、コトのビジネスプランも立ち上がってきて、その両方が受賞するというのは大学として名誉なことだ」と称えました。



受賞報告の様子



集合写真

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2021/4/9	日刊工業	第17回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会表彰式 ～ 文部科学大臣賞 長曽我部竣也さん、審査委員会特別賞 野村奈々子さん ～